This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

| BLACK BORDERS
| IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
| FADED TEXT OR DRAWING
| BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
| SKEWED/SLANTED IMAGES
| COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
| GRAY SCALE DOCUMENTS
| LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
| REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-283052

(43) Date of publication of application: 13.12.1991

(51)Int.CI.

G11B 17/04

(21)Application number: 02-082249

(71)Applicant : SONY CORP

AIWA CO LTD

(22) Date of filing:

29.03.1990

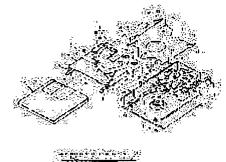
(72)Inventor: NAKAMURA TOSHIO

(54) DISK DRIVE

(57)Abstract:

PURPOSE: To easily and surely implement hub lock with a small force by stopping unloading tentatively in the stage when a cartridge holder is elevated and a hub and a cartridge case are in contact with each other after the start of unloading so as to slide a release pin and a hub lock member in the hub lock direction.

CONSTITUTION: When a rotary cam plate 26 starts turning at the start of unloading, a cartridge holder 5 is slightly elevated by a cam slot 27 for operating a slide plate. Then a hub of a disk cartridge 10 and a lower face of a cartridge case 49 reaches the contact state, the elevation of the cartridge holder 5 is tentatively stopped, and a release pin 43 applies hub lock for the stop time. When the hub lock is finished, the cartridge holder 5 again starts elevating, and when the unloading is almost finished, the lock of a shutter opening/closing lever 14 is released by a cam 46 for releasing lock of the shutter opening/closing lever. Thus, hub lock is surely and easily implemented with a small force.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

Searching PAJ

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

[®]日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-283052

Sint. Cl. 5 G 11 B 17/04 識別配号 庁内整理番号 401 N 7719-5D

❸公開 平成3年(1991)12月13日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全10頁)

60発明の名称 デイスクドライブ

②特 願 平2-82249 ②出 願 平2(1990)3月29日

中 村 利 夫 東京都台東区池之端1丁目2番11号 アイワ株式会社内 700発明者

の 出願 人 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号

⑪出 願 人 アイワ株式会社 東京都台東区池之端1丁目2番11号

弁理士 志賀 富士弥 外1名 199代理人

1. 発明の名称

ディスクドライブ

- 2. 特許請求の範囲
- (1)ディスクカートリッジを挿入したカートリ ッジホルダをホルダ昇降機構によりローディング してスピンドル上にディスクをセットし、ディス クカートリッジ内のハブロック部材をリリースピ ンでロック解除方向にスライドさせて、ハブロッ クを解除して、ハブとカートリッジケースの間に ディスク回転のための隙間を発生させるようにな っていると共に、アンローディング終了前に前記 リリースピンでハブロック部材をロック方向にス ライドさせてハブロックを行うようになっている ディスクドライブにおいて、

アンローディング閉始後、カートリッジホルダ が上昇して、ハブとカートリッジケースが接触し た段階で、アンローディングを一時的に停止させ て、前記リリースピンでハブロック部材をハブロ ック方向にスライドさせるようにしたことを特徴 とするディスクドライブ。

・3. 発明の詳細な説明

以下の順序で本発明を説明する。

- A. 産業上の利用分野
- B、発明の概要
- C. 従来の技術
- D. 発明が解決しようとする課題
- E. 課題を解決するための手段
- F.作用
- G. 実施例
 - G」. ディスクドライブの概略構成
 - G, リリースピン及びリリースピン駆動 機構の構成
 - Ga.ホルダ昇降機構の構成
 - G . 実施例の作用
- 日、発明の効果
- A. 産業上の利用分野

本発明はディスクカートリッジのハブロック及 びロック解除を行うリリースピンを備えたディス

クドライブに関するものである。

B.発明の概要

本発明は、カートリッジケース内でディスクが ガタっかないようにディスクのハブをカートリッ ジケースの底面に押し付けるハブロック部材を備 えたディスクカートリッジをカートリッジホルダ 内に挿入すると、ホルダ昇降機構により、前記カ ートリッジホルダが下降して、ディスクカートリ ッジに設けられている位置決めピン導入孔とりり ースピン導入孔に、ディスクドライブのシャーシ 側に設けられている位置決めピンとリリースピン とが侵入しながらディスクカートリッジがローデ ィングされてスピンドル(ターンテーブル)上に 載置されると共に、前記リリースピンでハブロッ ク部材によるハブロックを解除し、スピンドル上 に載置されているハブに対して相対的にカートリ ッジケースを位置決めピンの定位置まで降下させ て、該カートリッジケースの底面とハブ及びディ スクの間に隙間をもたせてディスクを自由に回転

けたハブ押圧部!05で押圧し、ハブ103の下 面をカートリッジケース101の下面に設けたハ ブ受部106に押し付けておき、ディスクドライ ブへのローディング終了後に第10図に示したよ うに前記ハブロック部材104をロック解除方向 にスライドさせ、ハブロック部材104の上面に 設けたハブ押圧部105を、カートリッジケース 101の上面に設けた押圧部受講107内に嵌合 させることにより、ハブ押圧郎105によるハブ 103の押圧を解除し、ディスクドライブのスピ ンドル108上に載置されているパブ103及び ディスク102に対して、カートリッジケースト 0 1 を相対的に下降させ、カートリッジケース! 01のハブ受部106とハブ103の間に隙間G を発生させ、カートリッジケース101内でディ スク102を自由に回転させることができるよう になっている。そして、この種のディスクカート リッジに使用するディスクドライブには一般にリ リースピン111が設けられていて、ローディン グ終了後にディスクカートリッジ109のハブロ できるようにして記録再生を行い、記録再生を終了してカートリッジホルダからディスクカートリッジを取り出す前にリリースピンでハブロック部材をハブロック方向にスライドさせてハブロックを行うようになっているディスクドライブにおいて

アンローディング開始後、カートリッジホルダ が上昇してディスクカートリッジのハブとカート リッジケースの底面とが接触した段階で一時的に カートリッジホルダの上昇をストップさせ、その 間に前記リリースピンをハブロック方向にスライ ドさせることにより、

ハブロック部材によるハブロックを容易かつ確 実に行うことができるようにしたものである。

C. 従来の技術

ディスクカートリッジは一般に第9図に示した ようにカートリッジケース 101内でディスク 102がガタつかないようにディスク 102のハブ 103の上面をハブロック部材 104の上面に設

ック部材 1 0 4 を前起りリースピン 1 1 1 でハブロック解除方向にスライドさせてハブロックを解除する一方、イジェクト前にハブロック部材 1 0 4 をリリースピン 1 1 1 でハブロック方向にスライドさせ、該ハブロック部材 1 0 4 によりハブをロックしてからディスクカートリッジをディスクドライブから取り出すようになっている。

D. 発明が解決しようとする課題

ところでリリースピンを使用してハブロック解除を行うようにしたディスクドライブにあっては、リストレインを効かせた後つまり、ハブロック後にディスクカートリッジのアンローディング終了後ではリリースピンがディスクカートリッジのリリースピンを機力を強いため、このような優先順位が必要場合、ロリースピンを行う場合には、リリースピンをスライドさせる際の力でディスクカートリッジを

ホルダ押下スプリングのばね力に孔して持ち上げなければならないため、非常に大きな力が必要になり、またハブロック部材とハブ(ディスク)間には大きな側圧が掛かっているために、智動時に両者間の所謂カジリ等により、ハブロック部材等の材質によっては摩磨片や剥離片等のゴミが発生するという問題点があった。

本発明は上記従来の問題点を解決することを目的として為されたものである。

E、課題を解決するための手段

ディスクカートリッジを挿入したカートリッジ ホルダをホルダ昇降機構によりローディングして スピンドル上にディスクをセットし、ディスクカ ートリッジ内のハブロック部材をリリースピンで ロック解除方向にスライドさせて、ハブロックを 解除して、ハブとカートリッジケースの間になって スク回転のための隙間を発生させるように前記リリ ースピンでハブロック部材をロック方向にスライ

次に本発明の実施例を図面を参照して説明する。 なお実施例では、ディスクカートリッジ及びディスクをカートリッジホルダ内に差し込む動作を 挿入といい、挿入したディスクカートリッジ及び ディスクのシャーシへの装着の為の下降をローディングといい、シャーシからのディスクカートリッジ及びディスクの離脱の為の上昇をアンローディングといい、カートリッジホルダ及びディスクを引き出す動作をイジェクトという。

G₁. ディスクドライブの概略構成

第1図は本発明のディスクドライブの分解斜視 図である。

図において」はディスクドライブであり、該ディスクドライブ1はスピンドル2を設けたシャーシ3と、該シャーシ3上にスライド可能に較置されるスライド板(ローディング、アンローディングプレート)4と、該スライド板4を往復動させることにより、シャーシ3上で昇降するカートリッジホルダ5とからなり、該カートリッジホルダ

ドさせてハブロックを行うようになっているディ スクドライブにおいて、

アンローディング開始後、カートリッジホルダ が上昇して、ハブとカートリッジケースが接触し た段階で、アンローディングを一時的に停止させ て、前記リリースピン及びハブロック部材をハブ ロック方向にスライドさせるようにした。

F. 作用:

ホルダ昇降機構によりアンローディングが開始 され、カートリッジホルダが上昇し、ディスクカ ートリッジのハブとカートリッジケースの底面と が接触した段階で、リリースピンによりハブロッ ク部材をリストレインを効かす方向にスライドさ せるので従来のようにディスクカートリッジをホ ルダ押下スプリングのばね力に抗して持ち上げる 必要がなくなり、従来よりも小さい力でハブロッ ク部材をスライドさせることができる。

G. 実施例

5 は左右両側面の前、後端部に設けた支持ピン6 … 6 をシャーシ3 の左右両側面の前、後端部に設けたピン嵌合溝7 … 7 に挿入されていて、これらピン嵌合溝7 … 7 に沿って垂直方向に昇降するようになっていると共に、カートリッジホルダ引下スプリング8 … 8 によりシャーシ3 の上面側に引き下げられている。

そして前記カートリッジホルダ 5 のカートリッシュ 1 0 を挿入すると、数ディスクカートリッジ 1 0 にスライド可能に取り付けられているシャッタピン 1 3 が 嵌合 回郷 1 2 にシャッタピン 1 3 が 嵌合 ウロ 2 にシャッタピン 1 3 が 嵌合 ウロ 2 にシャッタピン 1 3 が 底合 り 2 に シャッタピン 1 3 が 底 かったに 回動 1 2 を中心に 回動 1 2 を中心に 回動 1 2 を中が 1 2 を 1 2 を 1 2 を 1 2 を 2 を 1 3 を 2 と、 数 けたっク 2 1 0 の 前 定 の 位 置 まで 5 2 と、 数 けんしゅう 2 機構 1 6 の ト リ ガーレバー 1 7 が 押圧されて 5 計方向に 回動すると、今迄

リガーレバー17により時計方向への回動が阻止 されていたロックレバー18が時計方向に回動し、 蓝ロックレバー18に設けたロックピン係合部1 9 が前記シャッタ開閉レバー14のシャッタピン 13の上部に連設したロックピン20に係合して シャッタ開閉レパー14の戻り回動を阻止すると 共に、前記ロックレバー18の時計方向への回動 . により、シャーシ3に設けた駆動用のモータ21 のスイッチが入り、ベルト22、ブーリ23、減 速歯車24等からなる回転伝達機構25を介して 回転カム板26が一方向に回転する。回転カム板 26が回転すると、その上面に設けたスライド板 慢作用のカム溝27に、中央部の下面に設けたカ ム溝嵌合ピン28が嵌まり込んでいるスライド板 操作レバー29が一端側の軸部30を中心にして 第1図時計方向に回動して、スライド板操作レバ - 2 9 の他端側(自由端側)に設けたスライド板 係合ピン31で前起スライド板4が第1図矢印A 方向にスライド(往動)し、該スライド板4の左 右両側部の前、後端部に設けたカートリッジホル

に立設されているリリースピン43で、第3図に示したようにディスクカートリッジ10内のハブロック部材44のリリースピン当接部45を押圧し、ハブロック部材44をロック解除方向にスライドさせて、該ハブロック部材44によるハブのロックを解除したのち、リリースピン43は一度、ハブロック方向に戻され、再びハブロック解除方向に移動して駆動用のモータ21のスイッチが切られる。

そして、前記ハブロック部材44によるハブロックを解除されたディスクカートリッジ10はスピンドル2上に載置されているハブ74及びディスク34に対してカートリッジケース49が相対的に下降し、該カートリッジケース49の下面50との間にディスクを自由に回転させるための際間Gができて、記録再生可能な状態になるのである。

また記録再生終了後、駆動用のモータ21のス イッチが入ると、回転カム板26は再び回転し始 め、該回転カム板26の上面に設けられたスライ ダ昇降用の脚部材3 2 の傾斜面3 3 によってカートリッジホルダ5 は下降し、第 3 図に示したように、ディスクカートリッジ 1 0 に設けた位置決めピン導入孔7 1 とリリースピン導入孔7 2 に、シャーシ3上に設けた位置決めピン7 3 とリリースピン4 3 がそれぞれ導入されたのち、ディスクカートリッジ 1 0 内のディスク3 4 がスピンドル2上に載置される。

そして、ハブロックを終了したのち、再びカートリッジホルグ 5 を上昇させ、アンローディングを終了したのち、前記回転カム板 2 6 の上面に設けたシャッタ開閉レバーロック解除機構 4 7 を操作し、該ロック解除機構 4 7 で前記シャッタ開閉レバーロック機構 1 6 のロックレバー 1 8 を第 1 図反時計方向に回動させて、該ロックレバー 1 8

によるシャッタ開閉レバー14のロックを解除し、ロックを解除されたシャッタ開閉レバー14はシャッタ開閉レバー戻しばね48のばね力で戻り回助し、シャッタピン13でディスクカートリッジ10をカートリッジ出入口9側に送り出す、即ちイジェクトするようになっている。

G ... リリースピン及びリリースピン駆動 機様の構成

リリースピン43は前述したようにハブロック 部材44をハブロック解除方向にスライドさせる ことによりハブロックを解除し、ハブロック部材 44をハブロック方向にスライドさせることによ りハブロックを行うためのものであり、リリース ピン駆動機構52により往復移動されるようになっている。

前記リリースピン43は第3図に示したようにスピンドル(軸部)2及び位置決めピン73と背の高さHを揃えた状態でリリースピン駆動機構5

4 1 に係止された戻しコイルスプリング 4 2 のばね力で長孔 4 0 、 4 0 の一端側がガイド 1 4 1 に当接するまでスライドさせられた状態になっている。

またリリースピンレバー操作部材 3 6 は前記リリースピンレバー 3 9 に投けたブッシュ片 当接部 5 3 に一端部のブッシュ片 3 8 を当接させた状態で他端部が軸 3 7 で回動可能にシャーシ 3 上に収り付けられている。そして、中央部のカム当接突部 5 4 が前記リストレイン用のカム 3 5 の周面に当接するようになっている。

またリストレイン用のカム35の外周面は第7 図に示したように、リリースピン43を基準位置 (ぜロストローク位置)からロック解除位置をで 移動させる第1カム部35aと、該第1カム部3 5aに連続的に形成されていて、リリースピン4 3を前記ロック解除位置から所定量だけロック 向に戻す第2カム部35 b と、該第2カム部35 b に連続的に形成されていて、前記所定量だけ戻 されたリリースピン43を前記ロック解除位置を 2 を構成するリリースピンレバー39上に立設されている。

また前記リリースピン駆動機構52はリリースピン43を立設したリリースピンレバー39をロック解除方向に押圧してスライドさせるリリースピンレバー操作部材36をスウィングさせるリストレイン用のカム35を設けた回転カム板26と、該回転カム板26を回転伝達機構25を介して回転させる駆動用のモータ21とからなっている。

前記リリースピンレバー39の一端部にはリリースピン43が立数されていると共に、該リリースピン43の近傍と他端側にはスライド用の長孔40、40のシャーシ3上に立設したガイド軸41、41を挿入することにより、リリースピンレバー39は長孔40、40の範囲内でスライドするようになっていると共に、前記リリースピン43の下端側に一端部を係止され、他端部を前記ガイド軸

越えてロック解除方向に移動させる第3カム部3 ・5 c と、該第3カム部35 c に連続的に形成されていて、リリースピン43を基準位置まで戻す第 1カム部35 d と、該第4カム部35 d と前記第 1カム部35 a を連結する第5カム部35 e とを 行している。前記第5カム部35 e は回転軸55 を中心にする半円弧状に形成されている。

ローディング開始前においては、前記第5カム 部35eの中間部がリリースピンレパー操作部材 36のカム当接突部54に当接している。

そして、ディスクカートリッジ1 0 がカートリッジホルグ 5 内に挿入され、シャッタ開閉レバー 1 4 がロックレバー 1 8 によってロックされると 駆動用のモータ 2 1 のスイッチが入り、回転カム 板 2 6 の上面 に設けたスライド 板操作用のカム溝 2 7 でスライド 板 4 が往動し、カートリッジホルグ 5 が下降してローディングが行われる。

ローディングが終了すると今度はリストレイン 用のカム35の第1カム部35aによりリリース ピン43がハブロック部材44のリリースピン当接那45を押圧し、基準位置(ゼロストローク位置・砂点のロック解除を位置を移動して、リリースピングロックの対44をからロックでのです。クロックのででは、カートリッジケースがスムで、でいる。

カートリッジケースが下降したのち、第3カム 部35cにより、リリースピン43は前記第1カ ム部35aによるロック解除位置を越えて、更に 僅かにロック解除方向に移動したところで駆動用 のモータ21のスイッチが切られ、リリースピン 43によるハブロックの解除動作が終了する。

そして、記録再生を終了したのち、イジェクト **釦等を押すと、駆動用のモータ21のスイッチが**

このホルダ昇降機構は前記駆動用のモータ21により回転伝連機構25を介して回転される回転カム板26の上面に設けたスライド板操作用のカム溝27に中央部の下面に設けたカム溝嵌合ピン28が嵌まり込んでいると共に、一端側の軸部30を中心にして回動するステイド板操作レバー29と、該スライド板投作にスティー29の他端側(自由端側)に設けられたスティアを係合ピン31が板4とを備えている。

 入り、今度は第4カム部35 dにより、リリースピン43がロック方向に移動し、次のG3の項で述べるホルダ昇降機構により、カートリッジホルグ5 が僅かに上昇し、ハブとカートリッジホルダ5の上昇が一時的に停止している間にハブロックを行い、ハブロックの終了後にスライド板操作用のカム溝26でカートリッジホルグ5を上昇させ、アンローディングを行う。

そして、アンローディングが終了したときに回転カム板26の上面に設けたシャッタ開閉レバーロック解除用のカム46でシャッタ開閉レバーの解除機構47を操作してロックレバー18によるシャッタ開閉レバー14のロックを解除するのである。

Ga. ホルグ昇降機構の構成

ホルダ昇降機構はカートリッジホルグ 5 を昇降 させて、ディスクカートリッジ 1 0 のローディン グとアンローディングを行うためのものである。

の下面に設けたリストレイン用のカム35でハブロックの解除が行われて、駅動用のモータ21が 停止するようになっている。

G . 実施例の作用

実施例のディスクドライブは以上、説明したよ

そしてローディング終了後は、回転カム板26の下面に設けたリストレイン用のカム35でリリースピン43がハブロック解除位置まで移動し、ハブロックを解除したのち、リリースピン43はハブロック方向に僅かに戻され、再び前記ハブロック解除位置を越える位置まで移動して停止する。 記録再生終了後、再び回転カム板26が回転し 始めると、スライド板操作用のカム溝27でカー

ブとカートリッジケースの底面とが接触した段階で一時的にカートリッジホルダの上昇をストップさせ、その間に前記リリースピンをハブロックを行う構成としたので、従来のアンローディング閉始前にハブロックを行う場合に校べて弱い力でハブロックを確実かつ容易に行うことができ、またカジリによるゴミの発生を抑制することができるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

トリッジホルグ 5 が僅かに上昇し、ディスクカートリッジ 1 0 のハブとカートリッジケース 4 9 の下面とが接触した状態になると、カートリッジホルグ 5 の上昇は一時的に停止され、この間にリリースピン 4 3 によりハブロックが行われる。

そしてハブロックが終了すると再びカートリッジホルダ5が上昇し始め、アンローディングがほぼ完了した時点で前記シャッタ開閉レバーロック解除用のカム 4 6 でシャッタ開閉レバー 1 4 のロックが解除され、ディスクカートリッジ 1 0 のイジェクトが行われるのである。

なお図面に示す実施例ではスピンドルと位置決 めピン及びリリースピンの高さを同一としたので、 ディスクドライブを理想的な構成とすることがで きる。

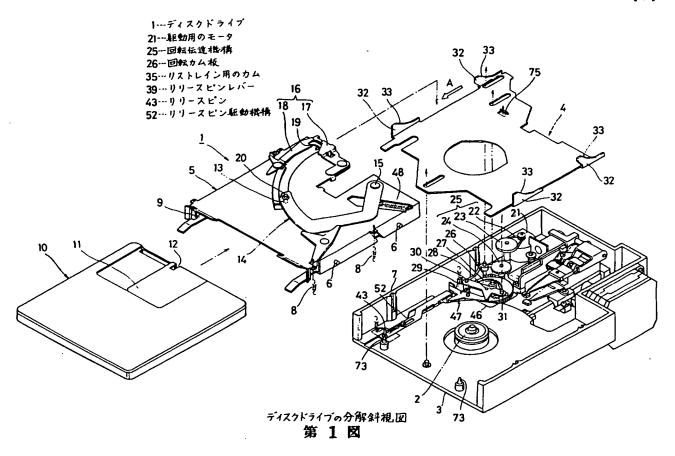
H. 発明の効果

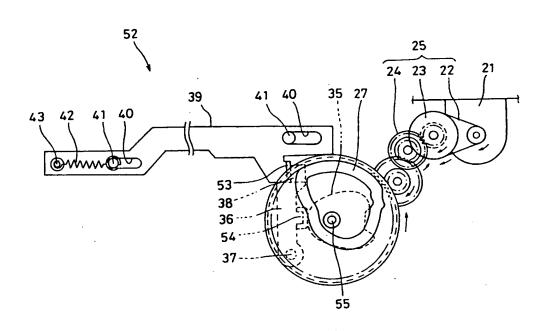
以上説明したように本発明のディスクドライブ にあっては、アンローディング開始後、カートリッジホルダが上昇してディスクカートリッジのハ

示す説明図、第9図及び第10図は従来例の断面 図である。

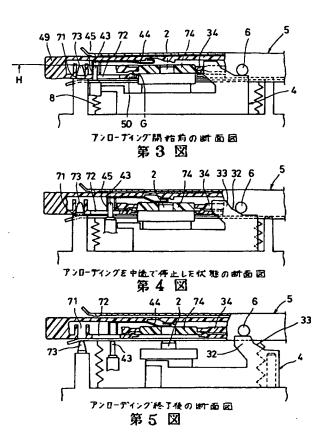
1 … ディスクドライブ、5 … カートリッジホルグ、10 … ディスクカートリッジ、43 … リリースピン、44 … ハブロック部材。

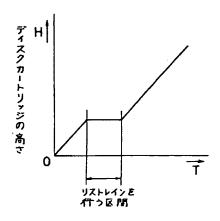
代理人 志賀富士 弥 外 1名



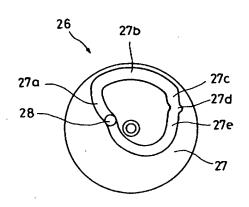


要部の平面図 第 2 図

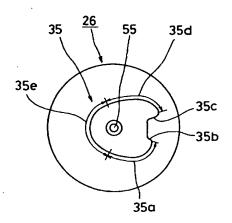




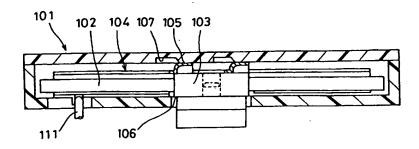
ディスクカートリッジのアンローディングを示す説明図 第8図



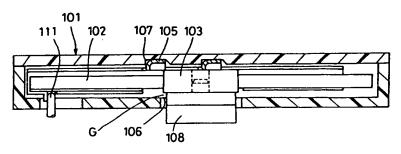
回転カム板の平面図 第6図



回転カム板の底面図 第7図



従来例の断面図 第 **9 図**



従来例の断面図 第10図